

八重農

# 石垣島産ハーブを調理

## キャリア教育で高校生

八重山農林高校で4日、生活科学科の生徒40人を対象に石垣島産ハーブの調理実習が行われた。NPO法人

ビスカスがハーブだと初めて知った」「島にはいろんなハーブがあることが分かった」と語った。

またこの日、生活科学科の生徒8人を対象にした「染色教室」も行われた。

ジャパンハーブソサエティ・八重山支部の高西洋子支部長が講師を務めた。レモングラスやハイビスカスなどで作ったハーブティを飲んだ生徒は「ハイ

授業は座学と実習の2部構成。座学ではハーブの効能などを学び、実習ではバラの花を使った粥(かゆ)やポテトのハーブソテーなどを調理した。

同授業は民間活力導入事業の一環。同事業は民間から講師を招き、知識や技術を講義。経験を生かして将来の職業選択に役立てるキャリア教育などを目的とする。



八重山農林高校で行われた石垣島産ハーブの調理実習＝4日、同校調理室(同校提供)